



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.163 2011.5.17

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

防災器具無料取付を前倒し

災害要援護者世帯へ5月10日から 日本共産党の要請みのる

北区は、地震の際に家具の転倒を防ぐ器具を、災害要援護者世帯に対し無料で取り付ける事業を、5月10日から開始しました。日本共産党北区議員団が4月におこなった要請にこたえて実現しました。

無料取り付けの対象となるのは、①65歳以上の方のみで構成されている世帯、②障がい者のある世帯、③未就学児がいるひとり親世帯のいずれかで、05年

〜10年度に取り付けをしていない世帯です。所定の用紙に必要事項を記入し、郵送、FAX、区役所・防災センターへの持参などの方法で申込みができた



右の器具から3点が選べます。ただし、器具A（つっぱり棒）および器具B（L型転倒防止器具）は、どちらか1点のみとし、その他は器具C（転倒防止板）となります。

す。受け付け期間は9月30日まで。取り付け世帯数は500軒で、先着順となります。

同事業は、例年9月開始でおこなわれていましたが、今年度は東日本大震災をうけ、実施を早めてほしいと要望が出ていました。

日本共産党北区議員団は4月8日の花川区長への申し入れで「取り組みの時期を早め、規模も拡充し実施すること」と要請していましたが、これをうけての前倒し実施となりました。今後、世帯数を増やし、対象を広げるなど、さらなる拡充を求めてゆきます。

【この事業に関するお問い合わせは、北区防災課（☎3908-8184または8194）まで】



日本共産党 北区議員団 被災地を視察

日本共産党北区議員団は、5月9日から11日までの3日間、被災地の現状を把握し、北区防災対策に生かすため、北区の職員が派遣されている釜石市など、宮城県・岩手県の被災地を視察しました。

◀津波被害の現場を調査する、さがらとして、山崎たい子、ながいともこの各区議 = 9日、仙台市宮城野区

住民の声を区政に届けます

選挙結果報告集会で、のの山、いぬい、そね各氏があいさつ



会場で熱心に耳を傾ける参加者

日本共産党・のの山けん事務所は15日、赤羽会館小ホールで選挙結果報告集会を開き、57人が参加しました。集会では、2期目の議席を獲得した、のの山けん区議が、選挙戦での支援に対するお礼をのべた後、スクリーンとスライドを使って今回の選挙結果について報告しました。

東日本大震災の発生直後から、日本共産党北区議員団は3回にわたる北区への申し入れ

をおこない、住宅リフォーム助成制度の前倒し実施、福島原発事故の影響から赤ちゃんの健康を守るペットボ

トルの配付、中学校跡地での被災者受け入れ準備、被災地への区職員の派遣などを実現させました。また選挙戦では、防災計画を見直し、震度7への備えや

の願いにこたえる政策を正面から訴えてきました。こうした中で、9人の区議候補を全員当選させることができました。



選挙結果を報告する、のの山区議

新しくなった北区議会 会派構成が決定

このほど、新しい北区議会の会派構成が決定しました。日本共産党北区議員団は、自民、公明に次いで引き続き、議会第3会派となりました。民主、社民、前あすか新生議員団は合同して新会派を結成しました。

■日本共産党北区議員団 (9人)

宇都宮 章 さがらとしこ 永井 朋子 野々山 研 福島 宏紀
 本田 正則 八百川 孝 八巻 直人 山崎たい子

■自由民主党議員団 (14人)

池田 博一 榎本はじめ 大沢たかし 小野田紀美 小池たくみ
 竹田 博 椿 くにじ 戸枝 大幸 永沼かつゆき 名取ひであき
 前田ゆきお 山崎 満 やまだ加奈子 渡辺かつひろ

■公明党議員団 (10人)

青木 博子 稲垣 浩 大島 実 小田切和信 上川 晃
 近藤 光則 坂口 勝也 土屋さとし 古田しのぶ 宮島 修

■民主あすか区民クラブ (7人)

赤江 なつ 大畑 修 佐藤ありつね 花見 隆 平方ゆきえ
 安田 勝彦 山中 邦彦

■みんなの党議員団 (3人)

石川 小枝 いぬい宗和 新部ゆうすけ

■新社会党議員団 (1人)

福田 光一